

特集

自分だけの本(せかい)と出会う  
「セカンドブック」がはじまります!

■本とふれあうきっかけづくり

町では、平成19年度から赤ちゃんへ絵本をプレゼントする「ブックスタート」の取り組みを行っています。絵本を開く楽しい時間を通じて、親子の絆が深まることを願って始められたもので、現在は4〜8か月児を対象に、絵本とバッグをセットにした「ブックスタートパック」を贈っています。

さらにその世界を広げるため、今年度から1歳6か月を迎えるお子さんを対象に、「セカンドブック」として絵本を贈る取り組みがスタートしました。

この絵本、実は世界でたった一冊しか存在しない、そのお子さんだけのオリジナル絵本なのです。

■茨城県内初! オリジナルの知育絵本をセカンドブックに

茨城町のセカンドブックは、お子さん自身が絵本の主人公となり、自分の「好きなもの」を探しに行く物語になっています。あらかじめ、お子さんの好きなものや喋ることができ言葉登録することで、一人ひと



セカンドブックを受け取った宮澤杏奈さん(中央)と直規さん、美妃さん

とり独自の内容になり、楽しんで開きたくなる本が完成します。今回、できあがったばかりのセカンドブックを受け取った宮澤杏奈さんは、ぴかぴかの絵本に興味しんしん。すぐに本を開いて、お父さんとお母さんが「これなあに?」と指さすイラストを見つめながら、「ばなな」と嬉しそうに指さし遊びをしてくれました。

オリジナル絵本を通して、家族とふれあい、本の世界に親しむ。セカンドブックを通して子ども達が読書の楽しさを発見し、新たな物語に興味を持つきっかけになることを願っています。



NTT印刷(株) 泰地さん  
NTT研究所の子どもの言語発達研究で得られた、「赤ちゃんが早くしゃべれることばデータ」をもとに、注文時に登録された言葉から推測される「次に話せそうな言葉」が絵本に登場します。ぜひ、ご家族で楽しみながら、お子さんの「すきなもの」を発見してみてください。オリジナルの知育絵本が、本を好きになるきっかけになればうれしいです。

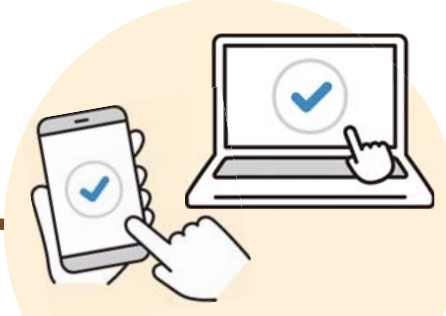


▲セカンドブック「すきなもの」

セカンドブックがやってくるまで



①1歳6か月児健診のときにブックチケットをもらう!



②チケットのリンクからサイトにアクセスして、色々な言葉を登録する!

2~3週間後...

どんな言葉が登録できるの?

【本編】※一部選択式  
お子さんの愛称、性別、好きなもの(生きもの・食べもの・おそとのもの・おうちのもの) など  
【記念ページ】  
初めてしゃべった言葉、おもしろ言葉・エピソード、お子さんへのメッセージ など



③本が完成した案内が届いたら、町立図書館で、世界で一冊のオリジナル絵本を受け取る!



町立図書館は、もっともおはなしを楽しむためのイベントが盛りだくさん♪  
子どもから大人まで、皆様のご利用をお待ちしています!

- 【おはなし会】(幼児~小学生向け) 毎月第2・4土曜日  
「おはなしの会しらくきひめ」が、多種多様な絵本や紙芝居などの読み聞かせを行います。
- 【絵本となかよし】(乳幼児向け) 毎月第2・4木曜日  
「こころちゃんの会」が、絵本や紙芝居の読み聞かせで楽しむ時間をお届けします。

図書館利用者カードは0歳児から作れます。貸出期間は15日以内です。  
《貸出点数》  
○図書・紙芝居:あわせて10点まで  
○雑誌:5点まで(最新号は貸出不可)  
○視聴覚資料(CD、ビデオテープ、DVD):あわせて3点まで  
※新刊情報などについては、16ページ「みんなの図書館」をご覧ください。  
【問合せ先】 茨城町立図書館 ☎029-240-7131 (直通)